

シルバーくだまつ

星のさと

No.58

平成29年1月15日

編集発行 / 公益社団法人下松市シルバー人材センター広報委員会 下松市潮音町2丁目16-8 TEL (0833) 44-2600 印刷 / 睦美マイクロ株式会社



新年のごあいさつ



新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

下松市シルバー人材センターにおかれましては、設立以来、地域に根差した活動を通じ、社会の発展に貢献しておられることに對し、深く感謝と敬意を表する次第であります。

さて、わが国では少子高齢化の進行とともに人口減少社会が到来しており、地域の活力を維持していくためには、高齢者の皆様が生きがいを持ち、生涯にわたる積極的に社会とつながっていくことが大切であると考えております。

貴センターにおかれましては、これからは高齢者と地域社会をつなぐ拠点として、更に発展されることを期待しております。

本市におきましては、「活力のある住みよき日本一のまち」を目標に掲げ、地域の活性化と安心して暮らせるまちづくりに全力で取り組んでおります。

皆様が長年培われた豊富な知識や経験をもとに、まちづくりの推進に更なるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本年が下松市シルバー人材センターの皆様にとって幸多き飛躍の年となりますことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

平成二十九年元旦

下松市長 国井益雄



明けましておめでとうございます。

皆様方には、清々しく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

下松市シルバー人材センターにおかれましては、健康で働く意欲のある高齢者の方の就労の確保や生きがいの創出など地域社会の福祉向上に大きく貢献されておられますことに、心から敬意を表し感謝申し上げます。

どうか皆様には、今後とも、会員の確かな知識、技能、経験を生かした幅広い事業を展開していただくとともに、高齢者の社会参加の拠点として、地域振興と社会福祉進展の一翼を担っていただきますようお願い申し上げます。

市議会としまして、高齢者福祉のさらなる向上と地域社会の活性化に努力を重ねてまいります。

終わりに、下松市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

平成二十九年元旦

下松市議会議長 浅本正孝

新春を迎えて



理事長

官田敏彦

明けましておめでとうございます。

皆様方には、お健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

当シルバー人材センターは、会員の皆様のご尽力・ご協力と行政、市民の方々のご理解、ご支援により厳しいながらもますますの事業実績で推移しており、心から感謝申し上げます。

少子高齢化がますます進展する中、高齢者の生きがいと社会参加の拠点としてのシルバー人材センターの果たすべき役割は、ますます重要となっております。

地域社会の要請にこたえ、シルバー事業をさらに推進するには、会員及び就業機会の確保、拡大は不可欠であり、今後も会員加入の促進、就業開拓に努め、シルバー事業の推進を図って参りたいと思っております。

どうか会員の皆様におかれましては、本年も健康、安全就業、交通安全に十分留意され、地域社会の活性化にご尽力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。



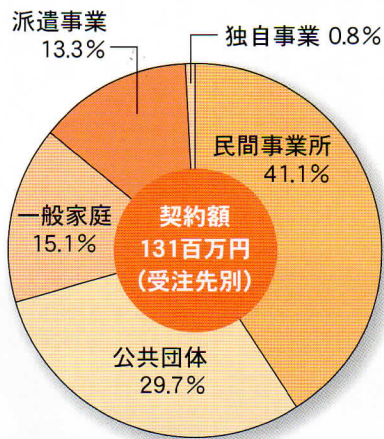
平成28年度上期事業実績

我が国の経済情勢は、緩やかではあるが、回復基調を続けているといわれていますが、力強さには欠けている状況にあります。政府による新たな経済政策が打ち出されたことによる、景気の押上が期待されています。

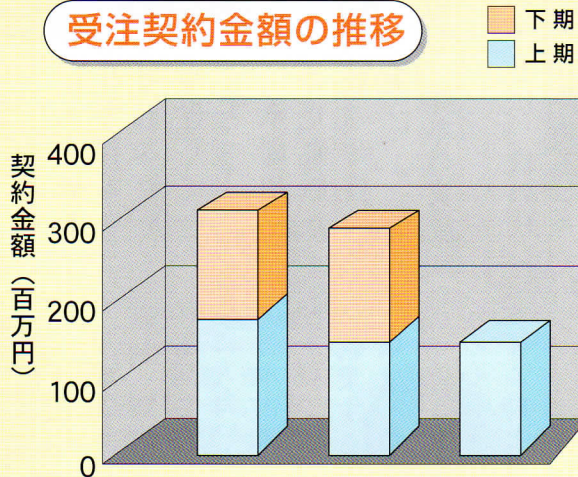
当センターの平成28年度上期の契約金額を見ると、民間事業所の適正就業の推進や今夏の猛暑、9月の長雨の影響を受け、前年度に比べ僅かですが減額となりました。

また、会員数においては、新規会員の入会が定年制の延長や継続雇用の法制化に伴って少なくなっていますが、28年9月末では3月時点より僅かな増という状況になっています。シルバー事業の果たす役割を会員相互が確認し、地域社会に信頼されるセンターづくりに努めていくことが、大切です。

受注先別契約金額の割合



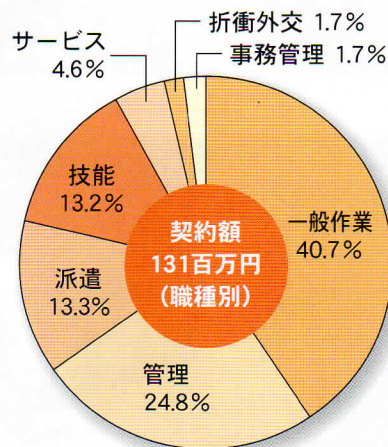
受注契約金額の推移



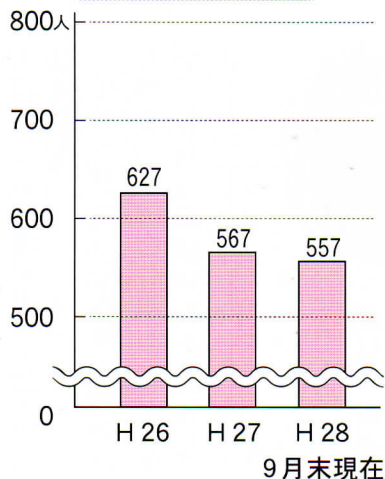
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上期受注額	157	139	131
下期受注額	134	131	

(単位：百万円)

職群別契約金額の割合



会員数の推移



監 事
 藤本 泰延
 松浦 仁志
 内山 結一
 岡山 誠治
 吉山 俊則
 波多野 悦子
 玉木 章嘉
 岡田 米蔵
 松永 静子
 栗岡 宗弘
 宮川 照之
 土田 芳大
 清水 信男
 村岡 博徳
 官田 敏彦
 理事 常務理事 兼事務局長
 理事 理事
 折衝外交 事務管理
 サービス
 技能
 派遣
 管理
 一般作業

謹んでお慶び申し上げます
 平成28年度上期

職群班だより

独自事業 正月飾り班



ためです。

輪飾りは

約1500

個、しめ縄

は大小合わ

せて10本を

超える数を

製作してい

ます。

平成13年

より輪飾り

班の会員の

手により、

門松作りを開始し、昨年の実績は33基です。

これも困ったことに、松の枝の入手です。ここ10年あるゴルフ場のご好意により提供していただいています。これも限度があり、お願いすることを躊躇している状態です。



下松4班 手嶋 基洋

藁仕事で、輪飾りとしめ縄を製作しています。近年困っていることは、藁の入手が困難になったことです。

農家の稲の収穫方法が機械化され、はぜ掛け藁が少なくなっ



花岡3班 田中 哲雄

平成26年10月にシルバーに入会し、健康増進室で知り合った仲間さんの紹介で、正月飾り班に入会いたしました。

日本古来の伝統的工芸品に興味を持っていたので、スムーズに就業することが出来ました。日頃は、仙人的な諸先輩方の、指導や、扱きに耐え忍ぶ(おしん)の心境で・・・半面、ティータイム時と食事時には、班員各自のかつての経験豊富さから種々雑多な会話に花が咲き乱れ、



実に楽しい時間を過ごしている現状です。

仕事上では、全体的に細かい仕事もハードな仕事もあります。各自の役割分担を自覚し、仕事を効率よく仕上げています。



花岡7班 国弘 寿夫

今年入会させてもらいましたが、輪飾りを作る作業だけでも、ワラそぎやワラ打ち等、考えていた以上に作業工程が多く、初心者の中には、面食らう事が多々あります。

私は、60代半ばですが、かなりハードな作業があるにもかかわらず、手際よく黙々と作業される高齢者の諸先輩の姿には、頭が下がります。また、班員には、世情に明るい人が多く、休憩時間や昼食時には、話題に事欠かず、しかも、面白おかしく話されるので、作業場は、笑いが絶えません。

新年には、私たちが作った輪飾りや門松が、玄関に飾られることを思うと、より良い物を飾るに努めるつもりです。



下松6班
中山 哲見

昭和40年下松に移り全ての事に一生懸命だったうちに50年たちました。

平成8年3月定年退職、同13年5月にシルバー人材センターに入会させていただきました。

イベント班での家の片付けや、墓地、川の清掃等、特に白浜海水浴場については大変だった大木の片付けも今となっては良い思い出



末武4班
山田 朝子

平成26年5月シルバー人材センターに入会、幸い洋裁・手芸が好きな私は、布俱樂部と出会いました。布俱樂部では月一度の小物作り教室が開催されています。

去年の暮れには古布で干支の鶏作りを指導しました。

一針一針気持ちを入れて縫い、作品が出来上がり、受講生の皆様はその作品を大事そうに持ち帰ら

です。

色々な仕事をさせていただき15年になります。

会員の皆さんに助けられながら、特別な事故もなく過ごせたことに感謝しています。

私は現在孫6人、曾孫6人の昭和8年生まれ、年老いてこれからの人生、あまり頑張り過ぎず皆に迷惑を掛けな

い様元気で過ごせたらと願っています。



れる姿を見送り、続けて来てよかったですと心底思いました。

こうした作品は「毎週水曜日」の俱樂部例会日、和気あいあいの中でアイデアも出ます。

先ず試作し、工程を考え可愛

い作品作りを目指しています。今年私の干支酉年です。鶏は「朝早起き」との由来がありますが、入会してからは、ゆっくり、のんびり、健康が第一と願っています。



酉年生まれの一言



花岡3班
飯田 容晨

退職してから早や24年、7度目の酉年がめぐってきました。シルバーでは筆耕班に所属してお世話になっています。

パソコンのない時代の職場に勤めていた者にとっては、我流でもペンや筆で文字を書かざるをえませんでした。でも筆耕班に頼まれて書く文字は、賞状や証書等、個人の名前であり、そ



末武4班
末光 義正

4年前になりますか、これから少し人生を楽しみたいと思ってきましたが、やっぱり落ち着きません。

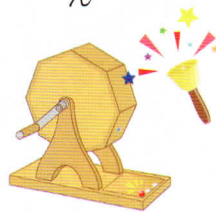
何か仕事かと思いい、ある日公共道路で除草されていた老婦人の「働かなき者食うべからず」の一言でした。

会員となりシルバーの仕事だからこのくらいじゃろうと甘く見て

の人にとっては大切な一枚であることを思うと我流の文字でよいという訳にはいきません。「漢字の美しさは筆の運びで決まる」と言われています。

これからは字形や筆法の研修を重ねながら、一枚一枚に心をこめて筆を進めていきたいと思えます。

体力、気力が徐々に落ちてきた昨今ですが、まわりの人々に迷惑をかけることのないよう、健康に気をつけ酉年の今年もがんばります。



いました。実際はキツイですが何とか務めています。今では機会を与えて下さった先輩方々や仲間へ感謝しています。

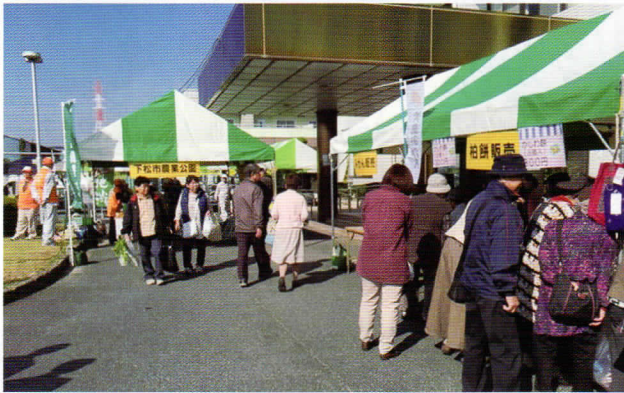
今だに失敗ばかりで覚える事ばかりです。

さて6回目の酉年を迎えました。年を取る度に嫌になりますが、私は終着は考えません。

それより趣味である旅行、ドライブ、B級グルメ、今はテレビ観戦のみですが、ゴルフ、テニス、野球をたのしんでみたい。

脳や身体を動かすことで若い人には負けない気持ちです。後2度の酉年を迎えたいですね。

第8回 いきいきシルバーまつり



秋晴れの下、11月5日(土) 第8回いきいきシルバーまつりが下松市勤総センターで開催されました。

今年から館内をメインに会場を設定しましたが、約2000人の方にご来場頂き、まつりも大変盛り上がりました。

体育室ではイベントを中心に、下松工業高校吹奏楽部の演奏や、会員の演芸発表もあり、会場は終日盛り上がりました。

一階トレーニング室には参加頂いた可愛い幼稚園児達の絵画にほほえましい思いをさ



せて頂き、二階の会議室には書道や写真、絵画等を展示し、絵手紙やちぎり絵の体験コーナー、PCコーナーやシルバー紹介コーナーも設置されました。また屋外には、そば打ちや木工の体験コーナー、おでんやたこ焼き等の食べ物コーナーも配置し、多くの市民の方々に也大いに、楽しんで頂けました。

今年も、会員有志により、放送設備を自主運営し、カラオケ・童謡・会場放送等準備し、順調に終了することが出来ました。

来年以降も、同様に開催の予定で、皆様のご協力をお願いいたします。

10月15日(土) 全国シルバー人材センターの事業普及啓発促進月間の活動に伴い、当センターでも、ボランティア活動(道路清掃)及び、シルバー会員募集・及びPR用チラシの配布を実施いたしました。

当日は、秋晴れの絶好の天気です、午前9時に市役所玄関前に集合し、官田理事長の挨拶『今日の奉仕活動を通じ、シルバーと地域の皆様との良好な関係を築いて行きましょう』の後、3グループ59人が道路清掃、4グループ33人が市役所を中心



に、約3200世帯にチラシを配布いたしました。この日の参加者は、92人で、終日精力的に活動し、予定通り無事終了いたしました。

第8回 シルバー人材センター グラウンドゴルフ大会

爽やかな秋晴れの11月4日(金)、下松埠頭公園に於いて、和気あいあいの雰囲気の中、開催されました。

多くの一般市民の方々も含め、200人を超す人たちが秋の一日をたのしみました。

また開催にあたり、就業開拓委員会が当センターの広報チラシを配布し、事業内



容のPRを行いました。

普及啓発奉仕活動

平成28年度 安全・適正就業推進大会



会員参加型の安全大会はかつてない取り組みであり、リアルな

平成28年7月2日(土)に「安全・適正就業推進大会」を約130名の参加のもと、スターピアくだまつ展示ホールに於いて開催いたしました。
まず、下松市消防署救急係による『いざという時の救急処置について』暑さに向かっている応急処置』の講演が行われました。
次に体験発表では、実際に事故を起こした経験のある草刈り班及び剪定班の会員により、事故に至った経緯、心境等を当事者にしかわからない視点で語っていただき、パネルディスカッションにおいては、7職群班から8名の会員に登壇してもらい、各職群班ならではの安全に対する取り組みや、内緒話、安全に就業するコツ等を面白おかしく話していただきました。

思いや経験を出すことにより、会場は大爆笑が鳴りやまない大会となりました。
参加者の中からは、「いままでない安全大会で楽しかった」「本音の声を聞くことができ、よかった」「楽しかったので大変タメになった」「自分に置き換えて安全に気をつけていきたい」等多くの称賛の声をいただきました。



お知らせ

会員研修会 及び親睦会

今年度の会員研修会は、次の通り開催いたします。

▼日時

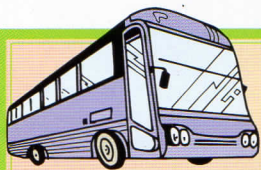
平成29年1月21日(土)

11時より

▼場所

ほしらんどくだまつ

(下松中央公民館)



会員親睦 日帰り親睦旅行 [広島世羅高原]



10月1日(土)、「世羅親睦旅行」に42名の会員の方が参加されました。

降り続く雨に、みなさん、今一つ盛り上がりませんでしたが、ベテランバスガイドさんに元気づけられ、車内がにぎやかになってきました。

やがて、高速道路から広島のほぼ中央に位置する山間地に入り、標高500mの世羅高原には11時過ぎに着きました。あたりは季節にあわせた花畑が広がる世羅高原農場。この時期は西日本最大規模となる450種2万5,000株のダリアが彩り、広大な敷地に広がる景色は、とても感動的でした。

たのしい食事は、それぞれ4人掛けのテーブルで、ジョッキーや缶ビールで乾杯!たのしい会話が始まり、和やかな雰囲気にもまれていました。

食後、それぞれがあたりの花畑を散策。小雨に打たれながらも一帯は色鮮やかに咲誇っていて、みなさんは観賞を楽しんでいました。

農場を後に、バスは秋を代表する味覚「松茸村」へ。店内には数万円もする松茸が、ところ狭しと並んでいましたが、みなさん精一杯匂いだけをたのしんでいました。

次の「キノコ店」では、NHKの放送でも紹介された松キノコ、松なめこの栽培工場を見学。室内の温度・湿度調整の苦労などを聞きながらその工程を見て回りました。キノコは手頃の値段でしたので好評でした。



たのしみにしていたワイナリー見学。これにはみなさん関心が強く、何度も並んで試飲されていました。たくさんのお土産を手にとり、思い出の旅になったようです。



カメラポ

10 / 15 (土)

普及啓発奉仕活動



市役所玄関前での開会式後に さあ出発



市内幹線道路でのゴミ収集活動

カメラポ

11 / 4 (金)

グラウンドゴルフ大会



村岡局長の挨拶の後ゲームが開始されました



当日は、絶好のゲーム日和で高スコア一続出

カメラポ

11 / 5 (土)

いきいきシルバーまつり



本年初出演の『フラダンス』に会場は大盛り上がり



国井市長もまつりスタートにご挨拶を頂きました

表紙に寄せて

11月5日(土) 本年も、恒例の第8回いきいきシルバーまつりが開催されました。

当日は、晴天にも恵まれ、多数の市民の皆様の来場がありました。

館内ステージでは、オカリナ演奏・大正琴演奏・よさこい・カラオケ大会等が開催され大いに盛り上がっていました。

屋外のバザー会場では、各ブース共に、盛会となり、特に、野菜高騰を受け、シルバー農園・農業公園の新鮮な野菜は、開場約10分で売り切れになるなど、テンテコ舞の一日となりました。

会場運営・撤収も含め、事故も無く一日無事終了することが出来、関係者の皆様方には、感謝申し上げます。

編集後記

明けまして おめでとうございます

昨年は、シルバー人材センターが、法制化されて、30年の節目の年となり、下松市シルバー人材センターも、一般社団法人から、公益社団法人に移行し、5年の年となりました。

『星のさと』は、更に、10周年！20周年に向け、会員相互の情報誌として皆様方からの、様々なご意見を頂き、読み易く、親しみ易い広報誌をめざし頑張っ行ってきたいと思います。

広報委員一同

